《カンタンナビ》

道 ROUTE

【ハードウェアマニュアル編】

【ナビゲーションマップマニュアル編】

このたびは、弊社ポータブルナビをお買い上げいただき
まことにありがとうございます。

この取扱説明書はご使用前によくお読みいただき、大切に保管してください。

●説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●本機の取り扱いについて、使用上の注意事項などから逸脱しての使用によって生じた障害および損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

●運転中は画面を注視したり、ナビゲーションの操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

●ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。

●ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。

●本機の故障、誤動作または不具合によるSDカードなどの保存データの消失等については補償できません。

●仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

道 ROUTE

《カンタンナビ》

ハードウェア
マニュアル編

製品仕様

CPU	MediaTek
OS	Microsoft Windows CE 6.0
メモリ	128 MBytes
液晶ディスプレイ	タッチパネル仕様7インチTFT液晶
解像度	800（W）×480（H） WVGA
USB	USB 2.0、MINI USB ポート
メモリカード	microSDカードスロット（最大8GB対応）
オーディオ	A: ハイファイスピーカ内蔵 B: ハイファイステレオイヤホン
GPS	コールドブート:<42秒 ホットブート:<3秒（広々としている場所） ウォームブート:<36秒
電池	リチウム電池内蔵
動画再生フォーマット	MP4、AVI
音楽再生フォーマット	MP3、WAV、WMA、AC3、AAC、FLAC
写真表示フォーマット	JPG、BMP、PNG
温度範囲	動作温度:0℃~60℃ 保管温度:−20℃~60℃
電源	DC12V/24V

電源について

●初めて本機をご使用の場合は十分に充電してください。

●充電アダプターに接続していない場合、内蔵のリチウム電池により電力を供給されます。メイン画面の右上の電池アイコンは現在残された電量を表します。

●使用状況によりバッテリー使用時間が異なります。オーディオ、ビデオ、高輝度バックライトなどは電気の消耗が激しく、バッテリー使用時間を著しく減少させる場合があります。

【ご注意】シガーアダプターご使用の際は、エンジン起動時の電流衝撃によるアダプターや本体の故障を避けるために、エンジンを入れてからアダプターを挿入して下さい。
濡れた手でシガーアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

設置について

●取り付けキットは、運転に支障をきたさない位置、またエアバックなどの安全装置の働きを妨げない位置に取り付けてください。
また、設置の際には、取り付けようとする場所の強度が十分にあるかをご確認ください。

【ご注意】本体が落下する原因となることがありますので、しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの設置は避けてください。

ご使用の前に

タッチパネルについて

●パネルを強く押さないでください。パネルに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。

●パネルには付属のスタイラスペン以外の硬いものや先の尖ったもので押さないでください。パネルが傷つくおそれがあります。

【ご注意】先の破損したスタイラスペンは使用しないでください。

●パネルを掃除する場合、少量のガラス洗剤を付けた柔らかい布で拭いてください。電源をOFFにした状態でパネルを拭いてください。

【ご注意】故障の原因になりますので洗剤を直接パネルに吹き付けないでください。

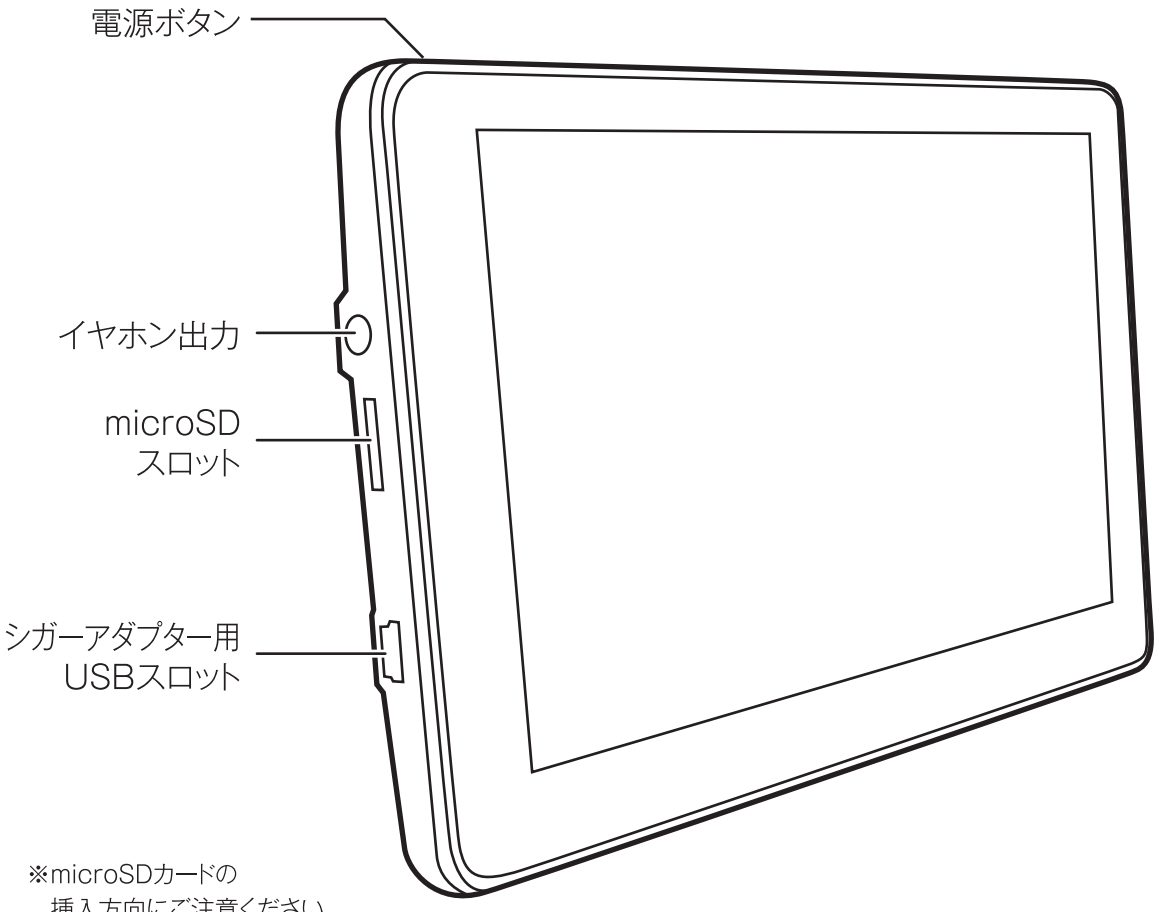
microSDカードについて

●本機は、動画や音楽などのデータをmicroSDカードに入れて使用できます。

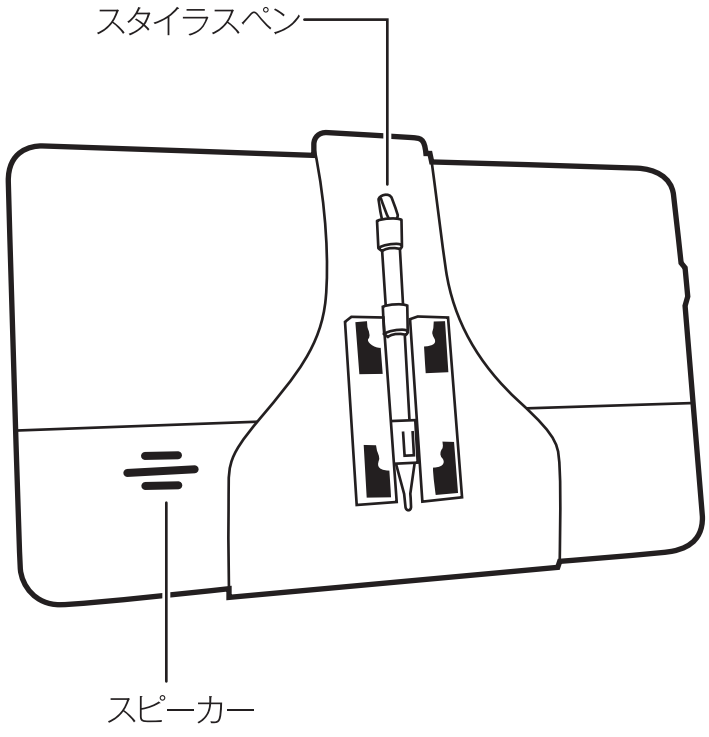
●本機の電源が入っているときに、microSDカードを抜き差ししないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。
また、microSDカード内のデータを破損や損失する恐れがあります。

【ご注意】microSDカードの挿入方向にご注意ください。無理に挿入するとカードを破損する恐れがあります。

各部説明



※microSDカードの
挿入方向にご注意ください



メイン画面と各種機能

本体上部の電源ボタンを長押しすると、起動画面表示後にメイン画面が表示されます。

ナビゲーション	ナビゲーションソフトを起動します。
マルチメディア	音楽やビデオを再生します。
FMトランスミッター	FMトランスミッター設定画面に移動します。
設定	各種設定画面に移動します。 ボリューム、言語、ナビパス、 時間等の設定ができます。

①FMトランスミッター使用時に点灯します。

②micro SDカード挿入時に点灯します。

ナビゲーション機能

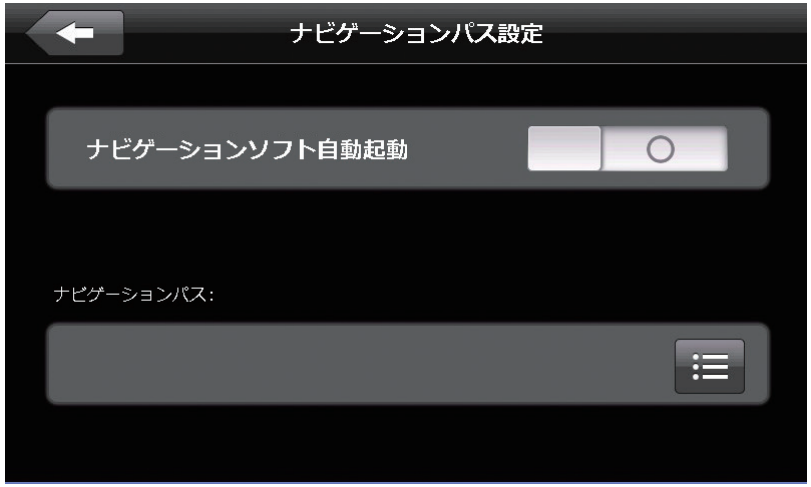
ナビゲーションソフトの操作方法については、ナビゲーションマップマニュアル編をご覧ください。

●運転中は画面を注視したり、ナビゲーションの操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

●ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。

●ナビパス設定でナビゲーションソフト自動起動をオンにすると、本体の電源を入れると自動でナビゲーションソフトが起動します。

●本体を初期化するとナビゲーションパスが解除されますので再設定してください。



【ナビゲーションパス設定方法】

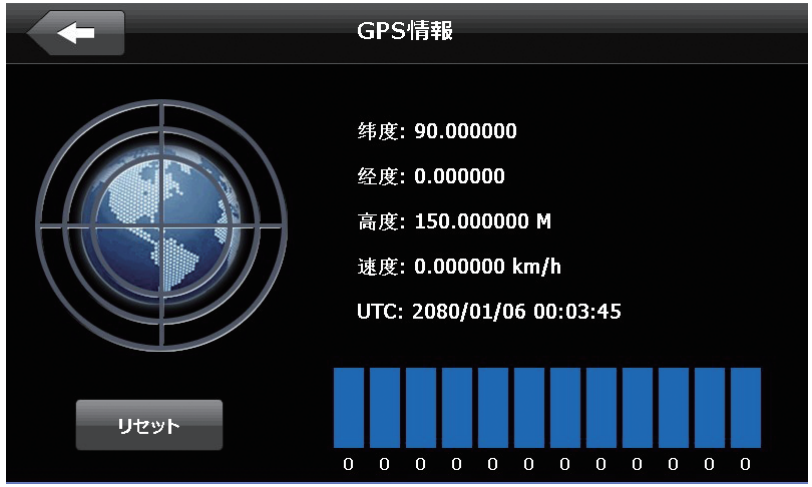
設定→ナビパス設定 で ボタンをタップするとフォルダのアイコンが表示されます。
フォルダを展開していき、《SH-ONAVI4.EXE》を選択して《OK》を押してください。

GPS情報について

初めて使用する時や長期間使用していない時は、GPS衛星を測位しづらくなっています。

このような時は、見晴らしの良い場所でGPS受信をおこなってください。

屋内やトンネルの中、高層ビルの間、地下駐車場等、及び天候等の影響により、GPS受信感度が悪くなることがあります。



FMトランスミッター機能

音声をFM方式で飛ばすことができるので、ラジオを通してカースピーカーから音声を楽しむことができます。

●FM送信画面でFM設定をONにすると、周波数設定画面が表示されるので周波数を設定します。(76.0~108.0MHz)
その後、カーラジオの受信周波数を本体で設定した周波数に合わせてください。

マルチメディア機能

マルチメディア機能とは、音楽や映像の再生･写真の表示をするための機能です。

micro SDカード（最大8GB）に対応ファイルの音楽･映像･写真データを入れていただきご使用ください。

●micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

対応ファイル形式

動画再生フォーマット	MP4、AVI
音楽再生フォーマット	MP3、WAV、WMA、AC3、AAC、FLAC
写真表示フォーマット	JPG、BMP、PNG

故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない 電源が突然切れる	電池残量不足	外部電源で電気を供給、充電してください。
画面が表示されない はっきり見えない	バックライトの輝度が低すぎる	バックライトを明るく調節してください。
	バックライトがOFFになっている	画面をタッチ、またはバックライトの自動OFF設定を変更してください。
タッチした箇所と違う箇所が動作する	タッチパネル補正がずれている	パネル補正をおこなってください。
音が出ない	音量が小さすぎる	音量を上げてください。
	イヤホン接触不良	イヤホンを確実に挿入してください。
ナビゲーションで現在地が正しく表示されない	GPS衛星からの信号が正しく受信できていない	屋外の見晴らしのよい場所でGPS信号を受信させてください。 GPS信号を正しく受けるまでに少し時間がかかる場合があります。
	タッチパネルに触れて地図画面がずれている	[現在地]をタッチしてください。
画面がフリーズした （動かなくなった）		電源ボタンを長押しして電源をOFFにする、またはスタイラスペンで本体背面のリセットボタンを押した後、電源ボタンを押して再起動してください。

ご注意

●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災·感電の原因となることがあります。

●水のかかる場所やほこり、湿気の多い場所および風雨にさらされるような場所には設置しないでください。感電や故障の原因となる事があります。

●この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災·感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●電波障害を避けて下さい。他の電子設備からの電磁波は本体の表示に影響します。

●本体を分解、火中や水中に廃棄しないでください。火災·感電の原因となります。

●シガーライターソケットから充電を行っている場合は、長時間エンジンを停止しないでください。また、本機をご使用にならないときは、シガー電源アダプターはシガーライターソケットから抜いてください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。

●空港で荷物検査を受ける際はX線検査機を通してください。磁気棒等での検査をされると本体のシステムデータにダメージを及ぼす恐れがあります。

道 ROUTE

《カンタンナビ》

ナビゲーションマップ
マニュアル編

はじめに

本製品は、ＧＰＳ受信機を搭載したポータブルナビゲーションシステムです。
本体にナビソフトと全国の道路ネットワーク地図が入っており、ハンディナビとしてお使いいただけます。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくために「警告事項」と「注意事項」を明記しています。
その意味は、次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読み下さい。

「警告事項」
　この内容を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。十分ご注意下さい。

「注意事項」
　この内容を無視して、誤った使い方をすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生の可能性があります。ご注意下さい。

※　本書に記載されている各画面と実際の画面が、多少異なる場合があります。
※　製品の仕様変更等により予告なく変更する場合があります。ご了承下さい。

安全上のご注意

警告事項

- 車両等でご使用になる場合、運転者は車両の走行中に本機の操作、画面の注視をしないでください。運転中の操作は前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車両を停車させてから操作を行うか、同乗者に操作を依頼して下さい。

- 車両等でご使用になる場合、本機のルートおよびその案内は、あくまで目安であり、安全を最優先に、実際の交通規制に従って走行して下さい。無理にナビの案内に従って走行すると事故の原因になるのでご注意下さい。

- 歩行中に本機をご使用になるのは、交通事故やケガの原因となり危険です。必ず安全な場所に立ち止まってご使用下さい。

- 本機に万一異音、異臭、出火、発熱などの異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げになった販売店にご相談下さい。そのまま使用を続けると、事故、火災、感電の原因となります。

- 車両等のシガーライターソケットやＡＣに接続する場合は、金属片などの異物が無い事を十分確認してから、電源プラグを差し込んで下さい。異物が付着しているとショートが起こり、故障、火災の原因となるのでご注意下さい。

- 電池は、ショート、分解、変形、加熱などしないでください。発火、発熱、破裂の原因となります。また、電池は幼児の手の届かない所に置いて下さい。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談して下さい。

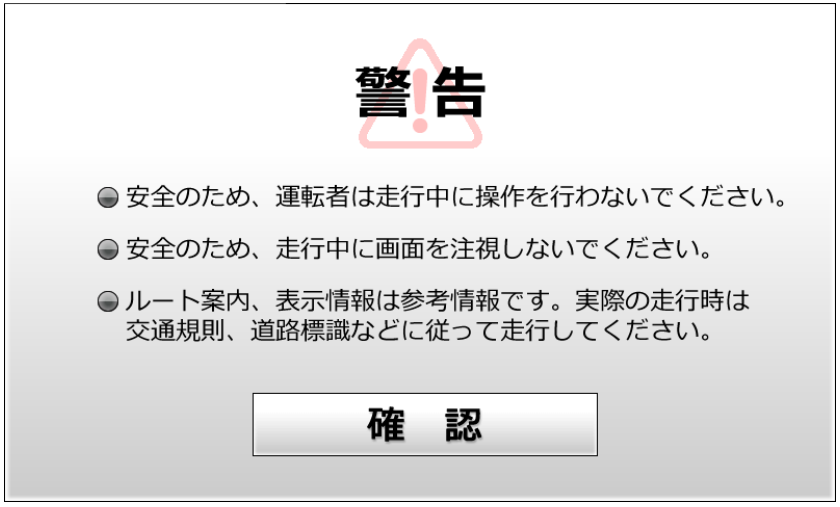
注意事項

- 本機は精密電子機器です、分解したり、改造したりしないでください。破損、事故、火災、感電の原因となります。
- 本機の車両等への取り付けは、安全な場所で行い、視界、運転操作、エアバッグの動作を妨げる場所には取り付けないで下さい。
- 本機を直射日光があたる所や炎天下の車内など高温な場所で長時間使用または放置しないで下さい。故障の原因となります。
- ＧＰＳは、米国国防総省により運用されていますが、ＧＰＳの精度低下や故障によって生じる不都合に関しては、一切責任を負いません。

ナビゲーションの起動

電源を入れた直後のトップ画面から「ナビゲーション」マークをタッチして下さい。
「オープニング画面」が表示されます。

「安全のための警告画面」が表示されるので、表示内容をよくお読みのうえ[確認ボタン]をタッチして下さい。



地図画面が表示されます。

注意	地図が表示されるまで電源を無理やりに切らないで下さい。システムが破損する場合があります。

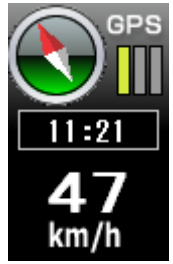
ＧＰＳの動作確認

地図画面が表示されると、自動的に GPS 電波を受信して現在位置の地図が表示されます。
GPS 電波が受信できない場合は、最後に表示していた位置の地図が表示されます。
[現在地ボタン]をタッチすると「GPS 衛星を捕捉中です」画面が表示され、ＧＰＳ電波の受信を行います。受信可能となると地図上に現在地を表示します。

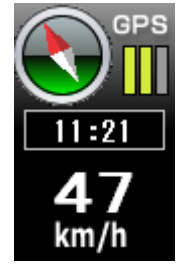
メモ	GPS 衛星の捕捉中に[中止ボタン]をタッチすると、ＧＰＳ衛星捕捉を中止できます。

GPS の状態は、[GPS 感度]で表示されます。
現在時刻は、GPS 電波により送信される現在時刻が表示されます。
走行速度は、GPS 電波により送信される走行速度が表示されます。

GPS 受信不可



GPS 受信レベル低



GPS 受信レベル中

GPS 受信レベル高

GPS 受信の注意事項

- 本製品はＧＰＳ電波の受信によりナビゲーションを行っています。
- 通常の使用時には、ＧＰＳ電波の受信に数秒から数分かかります。
- お買い上げ時、または長期間使用しなかった時は、受信に数分から数十分かかる事があります。
- 初期のＧＰＳの受信に時間がかかる場合は、屋外のできるだけ見晴らしの良い場所で受信を行って下さい。

自車マークの表示

現在地は、以下の自車マークが表示されます。状態により表示が以下の様になります。

	地図移動	GPS の位置を表示していて、車が頂点方向に進行している状態
	地図移動	実車進行状態から GPS 電波が、弱い又は圏外に変化している状態
	進行方向不明	GPS の位置を表示しているが、車の進行方向が不明な状態

地図上の見たい地点をタッチすると、タッチした地点を中心とした表示になり、「地図移動」状態のマークになります。
検索機能により地図表示した場合も、同様に「地図移動」状態のマークになります。

	地図移動	GPS の位置ではなく、検索・タッチで任意の位置を地図表示している状態

メモ	
	● GPS の位置は誤差が生じる場合があります。その誤差を補正する機能として、直近の道路上の位置に修正する機能を搭載しています。この機能を「マップマッチング機能」といいます。 ● トンネル内に入った場合、GPS 電波が受信できなくなります。この場合トンネル進入時の速度を基準にトンネル内を仮想ルート走行する機能を搭載しています。この機能を「トンネルアシスト機能」といいます。

GPS 測位誤差の注意事項

- 高層ビルが密集している地帯、２層構造の下の道路、山林の間の道路などを走行している場合、GPS 電波がさえぎられ、GPS 測位できない又は、誤差が大きくなる場合があります。
- 急勾配の山道など高低差の激しい道路を走行している場合、GPS 測位誤差が大きくなる場合があります。
- U ターン走行や蛇行走行した場合、GPS 測位誤差が大きくなる場合があります。

地図画面操作

地図画面からは、地図の縮尺変更、移動、現在地の表示、メニューの呼び出しができます。
目的地を住所や駅名等で検索するには、「目的地設定ボタン」をタッチして目的地設定画面から検索します。

縮尺の変更は[詳細ボタン]又は、[広域ボタン]をタッチして下さい。

縮尺一覧
「１０m」　「２５m」　「５０m」　「１００m」　「２５０m」　「５００m」
「１ｋm」　「２．５ｋm」　「５ｋm」　「１０ｋm」　「２５ｋm」　「５０ｋm」

メモ	[現縮尺値表示]をタッチすると、[広域ボタン][詳細ボタン]の表示を ON/OFF します。

方位＆3D 変更状態マークの表示

［方位＆3D 表示変更ボタン］をタッチすると、方位及び3D の表示形式が変更されます。

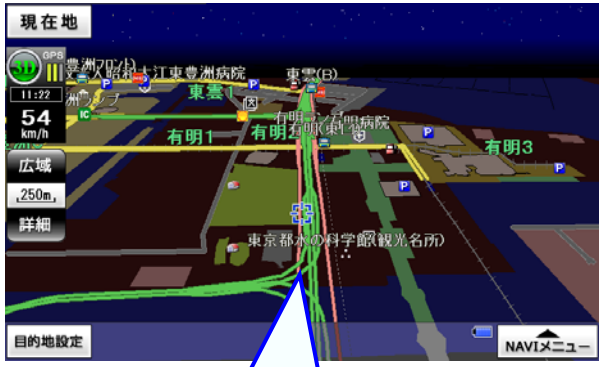
［方位＆３D表示
変更ボタン］

ヘディングアップ 進行方向が上になる表示	3D 進行方向が上になるバードビュー表示	ノースアップ 北方位が上になる表示

夜モード表示

設定で「昼夜切換」を自動切換にしている場合、現在時刻を元に地図の昼夜モードを自動的に切り替えます。
手動にて昼夜の表示を切り替える事もできます。

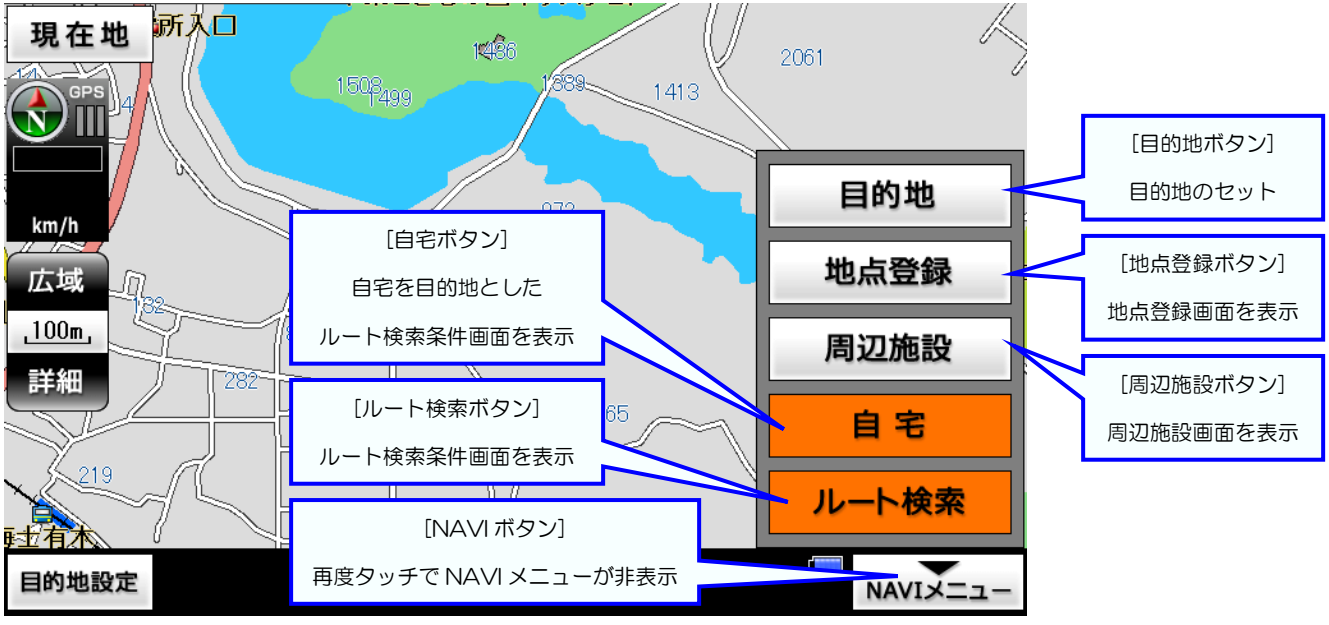
ヘディングアップ表示
(夜モード)



3D 表示
(夜モード)

ナビメニュー

[NAVI ボタン]をタッチすると、「目的地」「地点登録」「周辺検索」「自宅」「ルート検索」のナビメニューが表示されます。

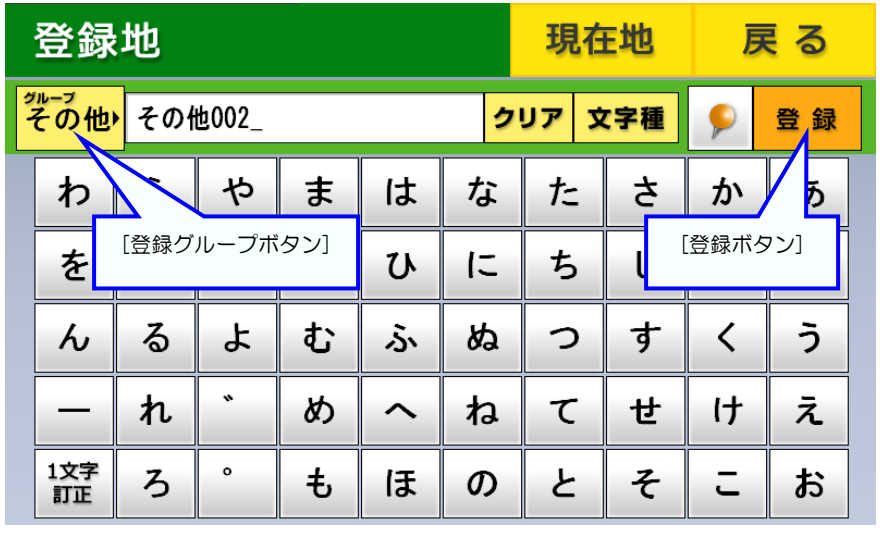


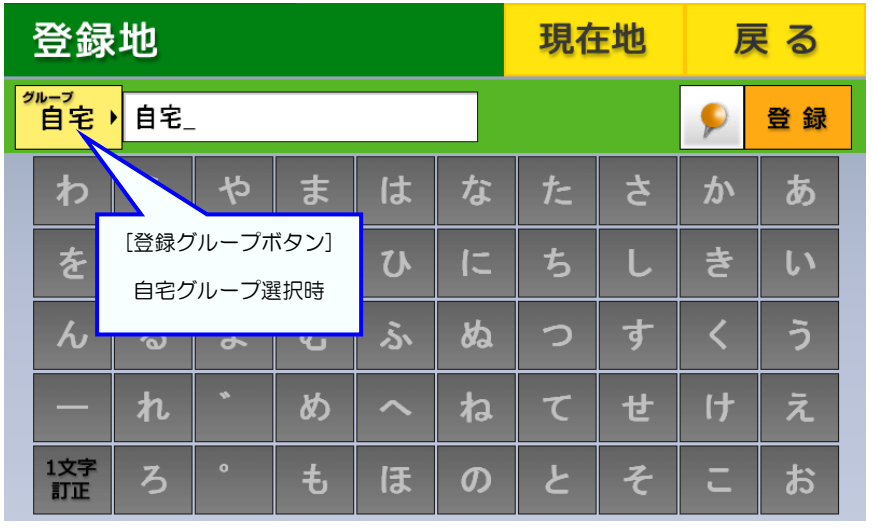
目的地	現在の地図の中心を目的地としてセットします。
地点登録	現在の地図の中心を地点登録する「地点登録画面」を表示します。
周辺施設	現在の地図の中心の「周辺施設画面」を表示します。
自宅	自宅を目的地とした「ルート検索条件画面」を表示します。自宅は「地点登録」で決めておく必要があります。
ルート検索	「ルート検索条件画面」を表示します。

メモ	
	● ナビ走行は「GPS で受信した現在地～目的地」が、ルート対象となります。 ● 指定した目的地が一般道と高速道路が重なっている場合、どちらを選択するか確認する画面が表示されます。 ● 「目的地」「ルート検索」については、ルート走行「ナビルート案内」の項目をご覧下さい。 ● 「地点登録」については、ナビゲーションの基本操作「地点登録（自宅登録）」の項目をご覧下さい。 ● 「周辺施設」については、検索の基本操作「周辺施設検索」の項目をご覧下さい。 ● 「自宅」については、検索の基本操作「自宅」の項目をご覧下さい。

地点登録（自宅登録）

地図表示からナビメニュー[地点登録ボタン]をタッチする事により地点登録ができます。
検索などで登録したい地点を地図の中央(自車マークの位置)に表示して、[地点登録ボタン]をタッチして登録画面に移動します。
「登録グループ・名前・アイコン」を必要ならば編集して、[登録ボタン]をタッチすると地点登録が完了します。
このとき「登録グループ」を「自宅」して登録すると、「自宅登録」になります。（名前は「自宅」で固定されます。）





メモ	● 登録地点のリストは、目的地設定画面の「登録地」から呼び出したり、編集したりできます。 ● 「登録グループ・名前・アイコン」編集方法は、検索の基本操作「登録地検索（地点の編集）」の項目をご覧下さい。

目的地設定

地図表示から[目的地設定ボタン]をタッチする事により目的地設定画面が表示されます。
各検索機能画面を呼び出し、目的地を表示させます。

メモ	[戻るボタン]は、前の画面に戻る機能で全画面共通で画面右上部に表示されます。

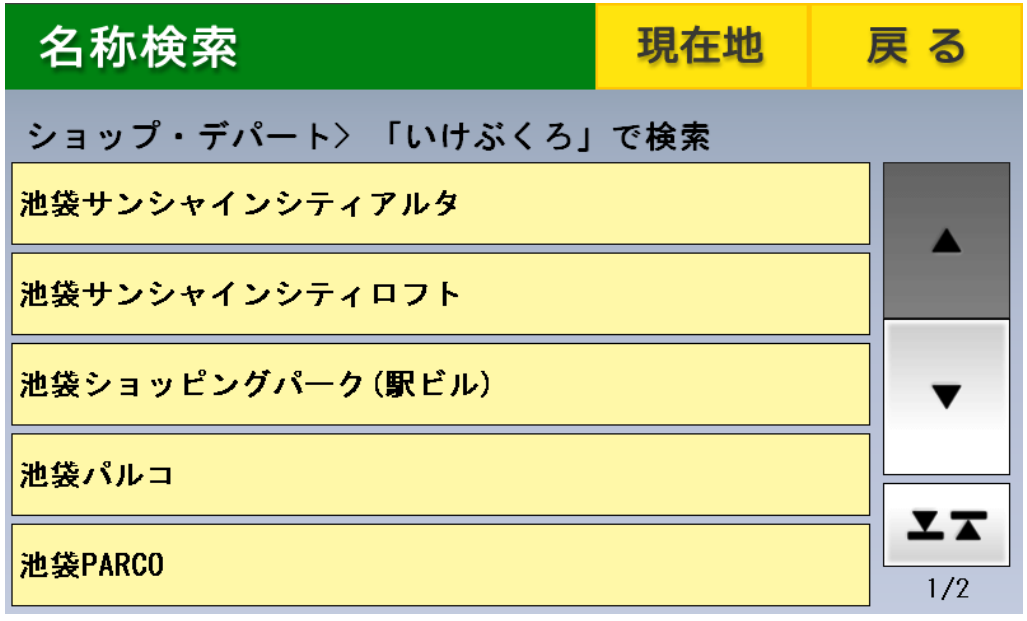
名称検索

目的地設定画面から[名称ボタン]をタッチします。
検索したい施設のジャンルを選択すると施設名称入力画面が表示されます。

施設のジャンルを選択し、検索施設の名称をひらがなボタンで入力します。入力後[検索ボタン]をタッチすると検索を開始します。
[クリアボタン]をタッチすると入力した文字を全部消去します。

メモ	● 施設名検索は、２つの検索方法を選択できます。 「検索方法（先頭一致）」は、施設名の先頭部分が一致するものが対象となります。 「検索方法（部分一致）」は、施設名の一部でも一致するものが対象となります。 ● 例えば「しぶや」と入力した場合、「渋谷パルコ」は先頭一致・部分一致とも対象になりますが、「東急ハンズ渋谷店」は、部分一致でのみ対象となります。

名称の検索結果はリスト形式で、50 音順に表示されます。
表示施設リスト(文字の部分)をタッチすると地図を表示します。



メモ	● 「▲」で前ページ、「▼」で次ページ、「⇳」で先頭ページ←→最終ページの切り替えができます。 ● 「▲」「▼」を長押しすると高速にページ送りを行う事ができます。

住所検索

目的地設定画面から[住所ボタン]をタッチします。
検索したい住所を都道府県から選択していきます。地名は５０音順で分類されています。「あ」行、「た」行といったように右にあるひらがなボタンで絞り込み、中央のリスト(文字の部分)をタッチして選択します。
都道府県→市区町村→町丁目→番地(号)の順で選択していき、最後に[地図表示ボタン]をタッチすると地図を表示します。

メモ	● 番地(号)まで絞り込む前で地図表示が可能になると、[地図表示ボタン]が有効になります。 ● 住所内に「大字（おおあざ)」「小字（こあざ)」「字（あざ)」がある場合、「大字」「小字」「字」を省略して、住所選択を行って下さい。 （例）長野県長野市大字鶴賀　→　長野県>長野市>鶴賀 ● 「▲」で前ページ、「▼」で次ページ、「↓」で先頭ページ←→最終ページの切り替えができます。 ● 「▲」「▼」を長押しすると高速にページ送りを行う事ができます。

自宅

目的地設定画面から[自宅ボタン]をタッチします。
目的地が自宅の場合に使用します。自宅の地図が表示されて、自動的に目的地がセットされます。

メモ	● この機能を使用するには「地点登録」であらかじめ自宅を決めておく必要があります。 ● 自宅の登録方法は、ナビゲーションの基本操作「登録地点（自宅登録）」の項目をご覧下さい。

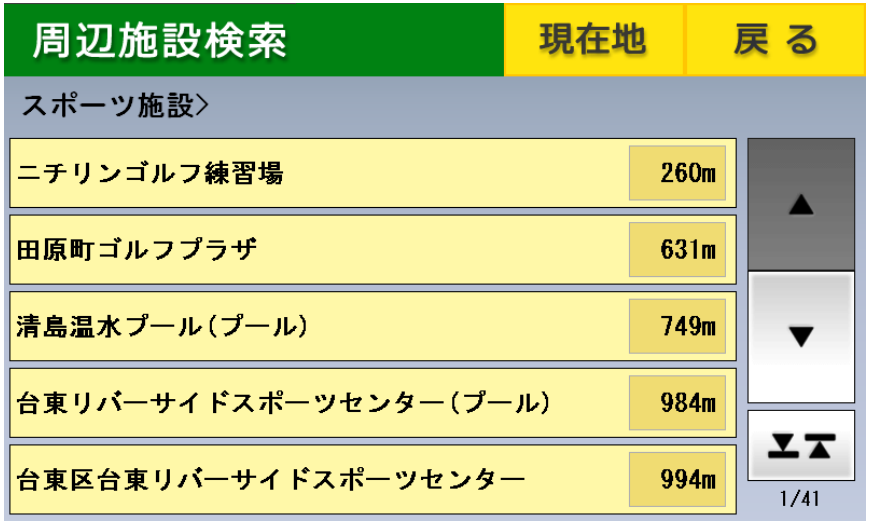
電話番号検索

目的地設定画面から[電話番号ボタン]をタッチします。
検索したい電話番号を入力して、[検索ボタン]をタッチすると施設の名前が表示されます。施設の名前をタッチし地図を表示します。

メモ	個人宅の番号は検索できません。

周辺施設検索

目的地設定画面から[周辺施設ボタン]をタッチします。
検索したい施設のジャンルを選択します。施設のジャンルを選択すると、直前の地図表示の中心から距離の近い順に、
10km 圏内で 500 件まで一覧表示されます。表示施設リスト(文字の部分)をタッチし地図を表示します。



メモ	● 「▲」で前ページ、「▼」で次ページ、「⇞」で先頭ページ←→最終ページの切り替えができます。 ● 「▲」「▼」を長押しすると高速にページ送りを行う事ができます。

登録地検索

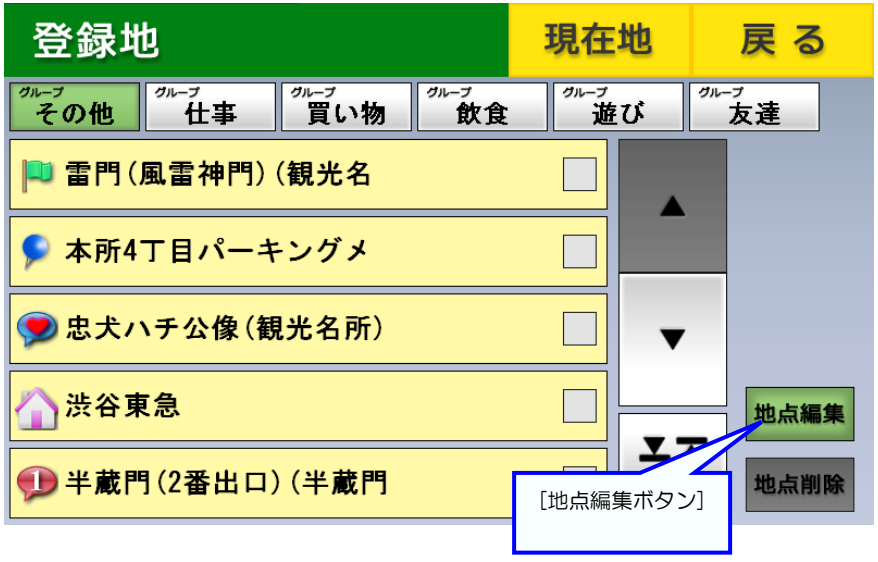
目的地設定画面から[登録地ボタン]をタッチします。
画面上部に「その他・仕事・買い物・飲食・遊び・友達」というグループ別に、[登録グループボタン]が表示されます。
[登録グループボタン]のいずれかをタッチすると、そのグループに登録されている地点リストが表示されます。
地点リスト(文字の部分)をタッチして地図を表示させます。
地点の新規登録は、登録したい地図を検索等で表示してナビメニューから[地点登録ボタン]をタッチする事で行います。

メモ

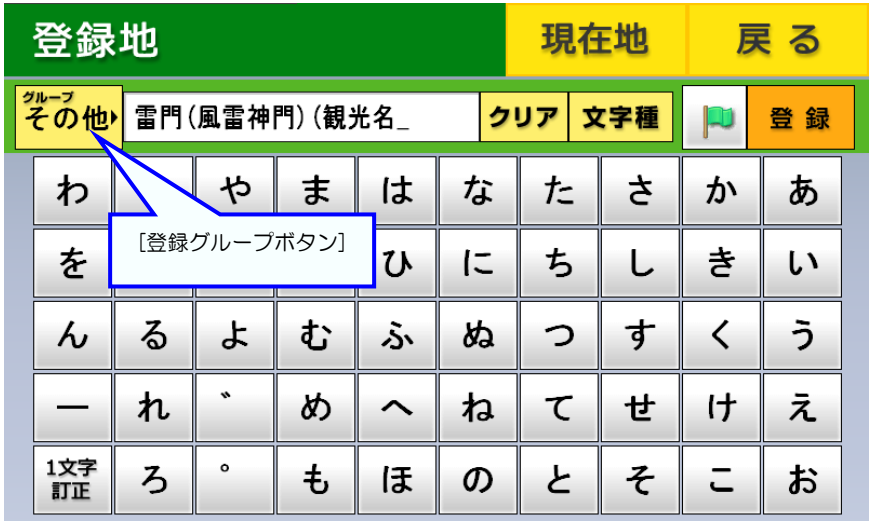
- 「自宅」は、自動的に「その他グループ」の最初にリスト表示されます。
- 「▲」で前ページ、「▼」で次ページ、「⇳」で先頭ページ←→最終ページの切り替えができます。
- 「▲」「▼」を長押しすると高速にページ送りを行う事ができます。

登録地検索（地点の編集）

登録地検索画面で[地点編集ボタン]をタッチします。
地点選択モードになりますので、リストから編集したい地点(文字の部分)をタッチして、編集画面に移動します。
編集画面から「登録グループ・名前・アイコン」の変更を行う事ができます。



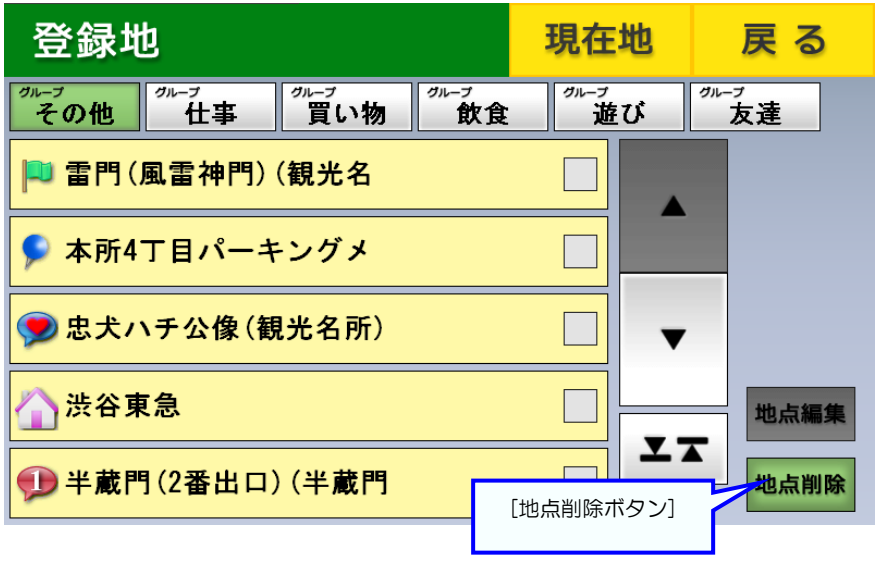
登録グループ変更は、[登録グループボタン]をタッチします。
タッチする毎に「その他→仕事→買い物→飲食→遊び→友達」と切り替わります。
名前変更は、[クリアボタン]で消去して文字ボタンで入力します。
[文字種ボタン]で、文字の種類を変更する事ができます。



登録地検索（地点の編集）

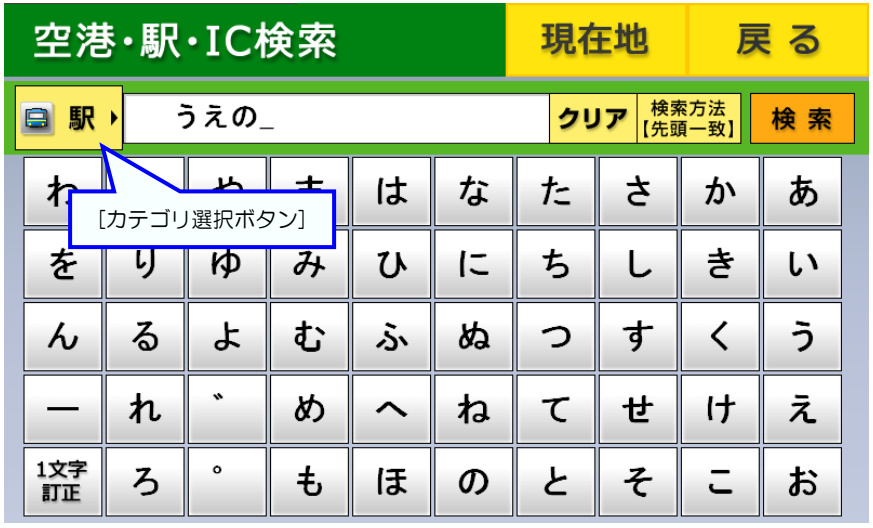
アイコン変更は、「アイコンボタン」をタッチします。
アイコン選択画面より変更したいアイコンをタッチします。
編集が完了したら、[登録ボタン]をタッチして確定させます。
取りやめる場合は、[戻るボタン]をタッチします。

地点を削除したい場合は、「地点削除ボタン」をタッチします。
地点選択モードになるので、削除したい地点(文字の部分)をタッチします。
確認画面が出ますので、確定なら[OK ボタン]、取りやめるなら[キャンセルボタン]をタッチします。



空港・駅・IC 検索

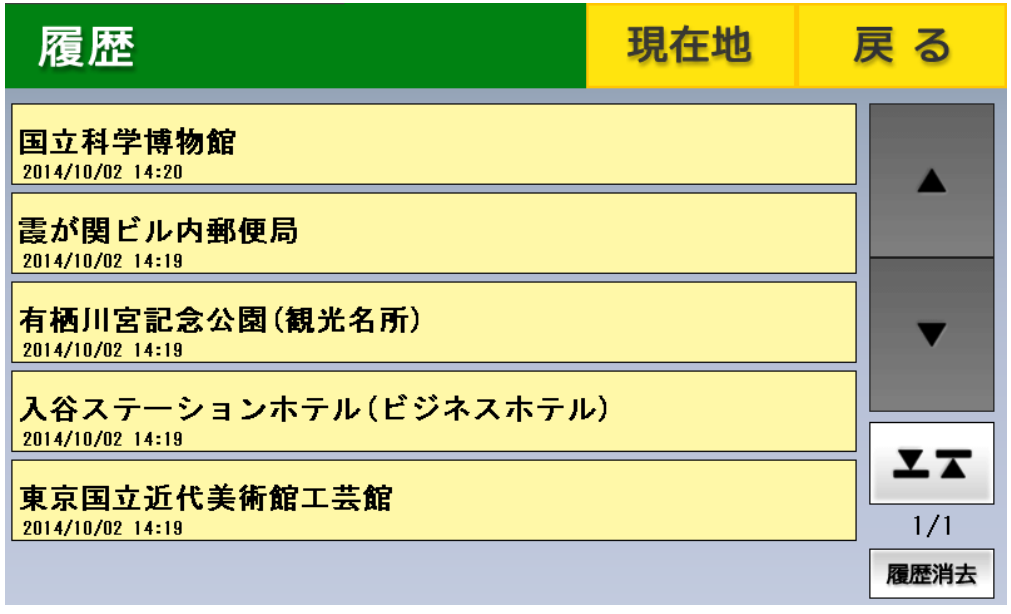
目的地設定画面から[空港・駅・IC ボタン]をタッチします。
[カテゴリ選択ボタン]で「駅→インターチェンジ→空港」と切り替えて、検索するカテゴリを選択します。
検索施設の名称をひらがなボタンで入力します。入力後[検索ボタン]をタッチすると検索を開始します。
「名称検索」と同じ手順で行います。



メモ	● 「▲」で前ページ、「▼」で次ページ、「⇵」で先頭ページ←→最終ページの切り替えができます。 ● 「▲」「▼」を長押しすると高速にページ送りを行う事ができます。

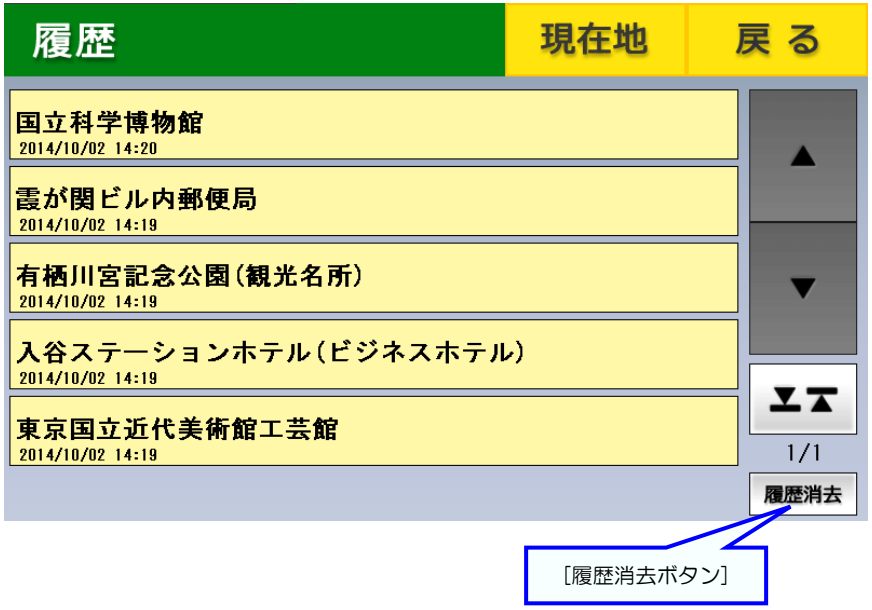
履歴検索

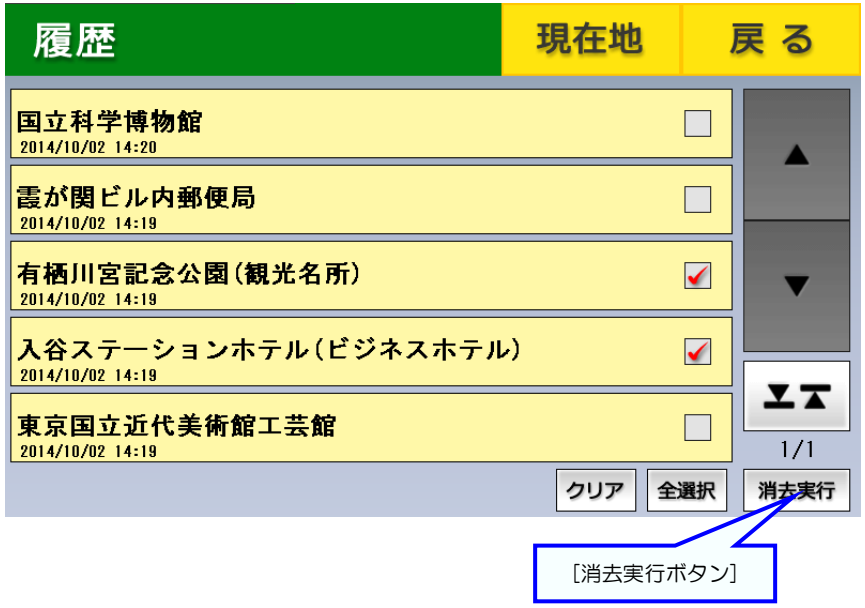
目的地設定画面から[履歴ボタン]をタッチします。
過去にセットした目的地の履歴が表示されます。履歴リスト(文字の部分)をタッチし地図を表示します。
検索→目的地セットの操作を行ったときに、目的地の履歴として記録されます。



メモ	● 「▲」で前ページ、「▼」で次ページ、「⤒」で先頭ページ←→最終ページの切り替えができます。 ● 「▲」「▼」を長押しすると高速にページ送りを行う事ができます。

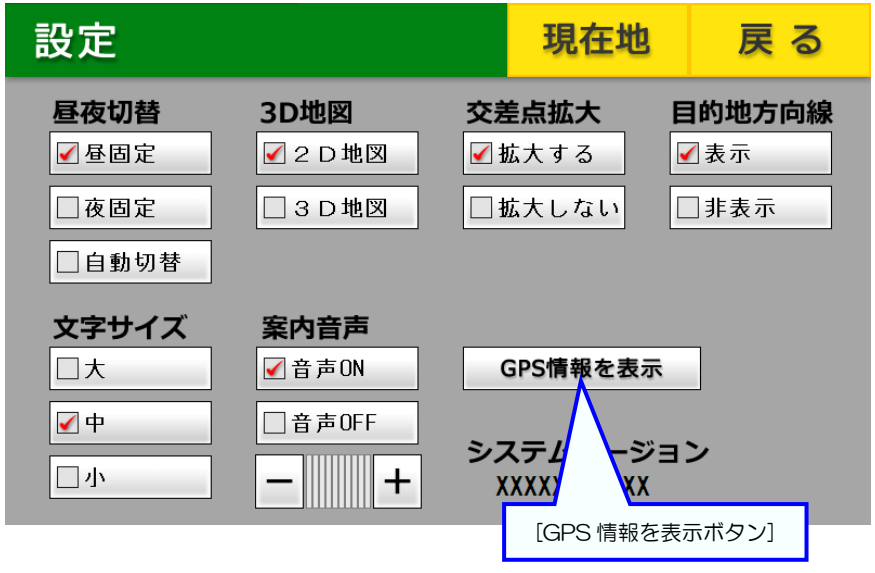
履歴を消去したい場合は、[履歴消去ボタン]をタッチします。
履歴選択モードになるので、消去したいリスト(文字の部分)をタッチして印をつけて、[消去実行ボタン]をタッチします。
確認画面が出ますので、確定なら[OK ボタン]、取りやめるなら[キャンセルボタン]をタッチします。
[全選択ボタン]でリスト全てに印をつけ、[クリアボタン]でリスト全ての印を外します。





設定

目的地設定画面から[設定ボタン]をタッチします。
6 種類の設定から、希望に合った設定をタッチして選択します。 選択した設定には赤色チェックが付きます。
[GPS 情報を表示ボタン]をタッチすると、GPS 情報を確認する事ができます。



衛星の色は、受信電波強度を表します。

弱い → → → → → 強い

ナビルート案内

ナビルート案内は、以下の手順で実行します。

GPS 電波が、正常に受信できる場所にいるか確認します。

↓

検索基本操作により目的地を検索し、目的地の地図を表示します。

↓

[目的地ボタン]をタッチし、目的地をセットします。

↓

「ルート検索条件」画面が表示されるので、ルート計算で使用されるルート「探索オプション」を選択します。

↓

[ナビ走行案内ボタン]をタッチし、ルート検索を実行します。

↓

ルート検索結果が表示されるので確認します。

↓

[ナビ走行案内開始ボタン]をタッチし、ルート案内を開始します。

メモ	● 目的地が自宅の場合、[自宅ボタン]をタッチする事で、目的地検索＆セットの操作を省略する事ができます。その場合、「地点登録」であらかじめ自宅を決めておく必要があります。 ● 自宅の登録方法は、ナビゲーションの基本操作「登録地点（自宅登録）」の項目をご覧下さい。

ルート検索条件

検索などで目的地を地図の中央(自車マークの位置)に表示して、[目的地ボタン]をタッチします。
ルート検索条件画面の「探索オプション」を指定し、「ナビ走行案内ボタン」をタッチすると、ルート検索が始まります。
[出発地ボックス][目的地ボックス]をタッチすると、その場所の地図に移動できます。
取りやめる場合は、[案内キャンセルボタン]をタッチします。

［探索オプションボタン］
ルートの計算方法を指定

［ナビ走行案内ボタン］
ルート検索の開始

メモ	ナビ走行は「GPS で受信した現在地～目的地」が、ルート対象となります。

推奨ルート	最短時間で行ける道を優先してルート検索します。
一般優先	有料道路を回避して一般道を優先してルート検索します。 ※目的地への直線距離が遠距離の場合、有料道路を使う場合があります。
高速優先	有料道路を利用したルート検索をします。
最短距離	距離が近い道を優先してルート検索します。
複数ルート	可能な全ルートを検索します。複数のルートを検索するので通常よりもルート検索に時間がかかります。

ルート検索の注意事項

- 細街路はルート探索に含まれません。目的地が細街路にある場合は、目的地から離れた場所でルート案内が終了するので、その際は目的地方位線を目安に、目的地まで 進んでください。
- ルートを外れるとリルート探索（再ルート検索）を開始しますが、車の速度やＧＰＳの受信状況により再度のリルート探索が行われる事があります。このとき右左折の方向案内が交錯する事がありますが、ルートが安定してからの案内に従ってください。

ルート検索情報の表示

ルート検索が完了すると、縮尺が自動で切り替わり、目的地までのルート線が見えるように表示されます。
また、目的地までの所要時間・所要距離が目安として表示されます。
[案内キャンセルボタン]をタッチした場合、ひとつ前の画面に戻り、条件を変更して再度ルート検索を行う事ができます。
[ナビ案内走行開始ボタン]をタッチすると、ナビ走行が始まります。

検索されたルート線は、道路の種類が色で識別できるように表示されます。

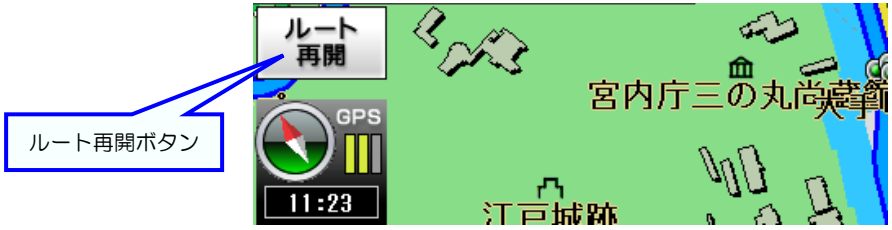
	高速道路	高速道路を通るルート
	高速道路 （トンネル）	高速道路を通るルート（トンネル部分）
	一般道路	一般道路を通るルート
	一般道路 （トンネル）	一般道路を通るルート（トンネル部分）

ルート検索情報の表示（複数ルート）

探索オプションで「複数ルート」を選択した場合は、「ルートオプション選択ボタン」付きのルート検索情報画面が表示され、地図上に複数のルートが表示されます。
[高速優先ボタン][一般優先ボタン][最短距離ボタン]を選択すると、選択ルートが地図上で灰色表示からカラー表示に切り替わります。
使用するルートを選択して、[ナビ案内走行開始ボタン]をタッチすると、ナビ走行が始まります。

ナビ走行の中断・中止・再開・リルート

開始したナビ走行を中断・中止する事ができます。
ナビ走行を中断するには、地図の任意位置をタッチします。タッチすると自車マークが地図移動モードとなり、一旦ナビ走行は中断されます。中断中は、画面左上部に[ルート再開ボタン]が表示され、いつでもナビ走行を再開する事ができます。



ナビ走行を中止するには、ナビ走行中画面左上部に表示される[ルート終了ボタン]をタッチします。
一旦ルートを外れてしまった場合など再度ルートを検索したい場合は、画面左上部に表示される[リルートボタン]をタッチします。
現在位置から目的地まで再度ルート計算されます。

一般道路の案内

一般道路の案内では、画面右上に直近の交差点の案内が表示されます。
また、次点の交差点がわかっていれば次点の交差点の案内も表示されます。交差点では交差点までの距離と右左折が表示されます。
交差点名が無いときは「交差点」と表示されます。
画面左下には道路番号と道路名が表示されます。道路名が無いときは表示されません。
音声案内は、直前と300m、500m手前で行われます。

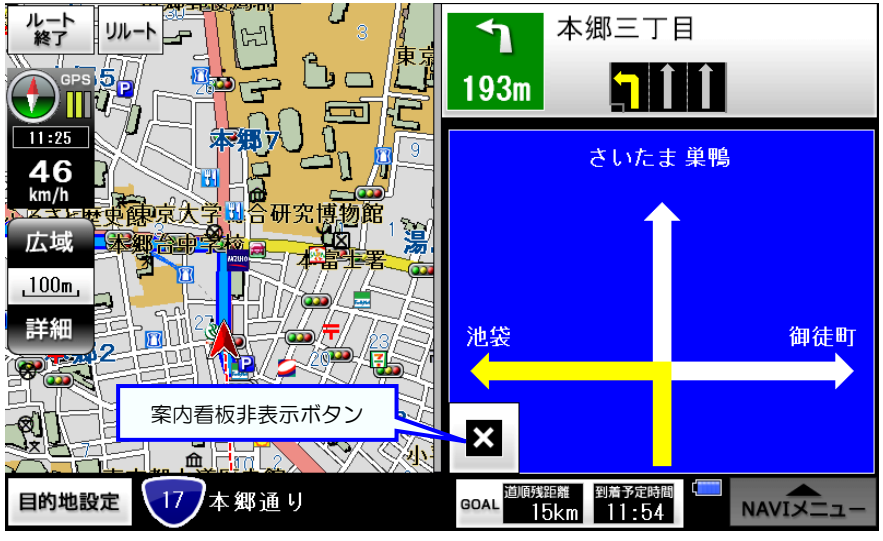
直進方向	右方向	右斜方向	左方向	左斜方向	高速入口 直進方向	高速入口 右方向	高速入口 左方向

黄色ラインがルートに沿ったレーン

交差点拡大案内・看板案内

ナビ走行実行中に交差点に近づくと、画面右半分に交差点が拡大表示されます。
[交差点拡大非表示ボタン]で一時的にオフにする事もできます。

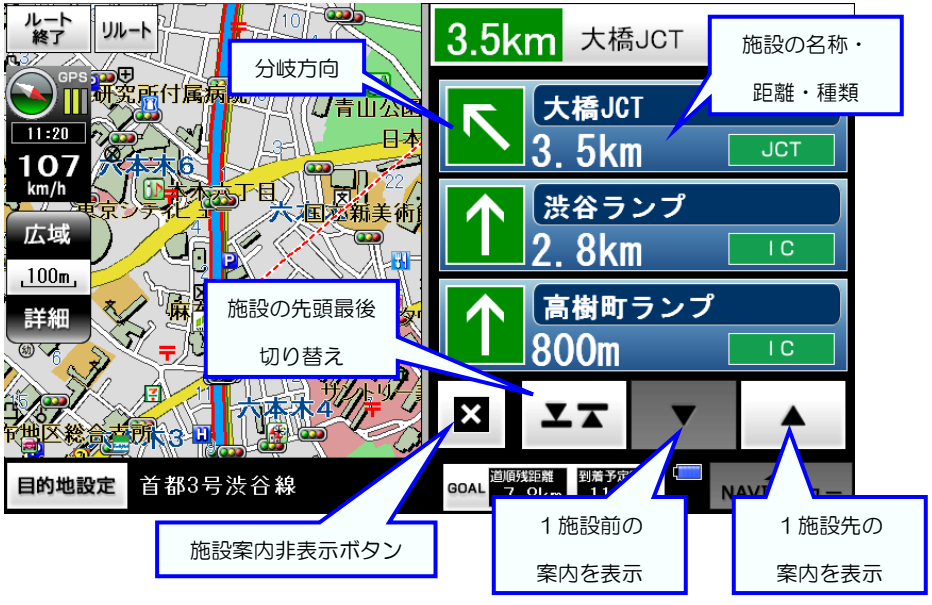
一般道路をナビ走行中に交差点付近で、看板表示が可能な場合、画面右半分に看板案内が拡大表示されます。
[案内看板非表示ボタン]で一時的にオフにする事もできます。



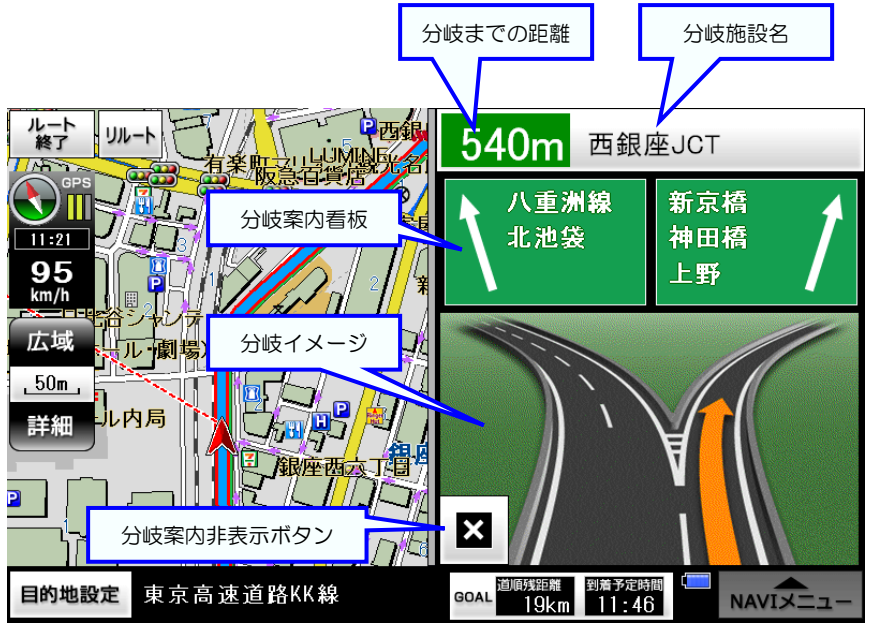
メモ	設定により交差点拡大案内をオフにする事もできます。

高速道路の施設案内・分岐案内

高速道路では、施設の名称と種類（出口・インターチェンジ・サービスエリア・パーキングエリア・ジャンクション・料金所）、そこまでの距離が３ヶ所まで表示されます。
音声案内は、直前と 300m、500m、1km、3km 手前で行われます。



高速道路の右左折では、分岐方向イメージが表示されます。
分岐までの距離、名称、分岐先の方面が判ります。



高速道路の入口案内

高速道路の入口では、入口イメージが表示されます。入口までの距離、名称、分岐先の方面が判ります。

制限事項

本製品には、以下の制限事項があります。

- 本製品は、ＧＰＳの測位によりナビゲーションを行っています。
  従って、ＧＰＳの測位が出来ない場所（室内や電波の入りずらい屋外等）では利用できません。
- ＧＰＳの受信状況により車両の位置が地図に描かれた道路上に正しくのらない場合があります。
- 特にルートを設定しないフリー走行の場合、道路からはみだしたり、実際とは異なる道路上を走行する場合があります。
- ルート案内は、あくまでも目安であり、曜日、時間、車種別などの交通規制は考慮されていません。
- 目的地までの距離、所要時間、到着予定時刻は、あくまで目安としてご利用ください。
- フェリーを使ったルート案内は行っていません。
- 道路幅 5.5m以下の細街路は、車のルート探索の対象外です。
- 自動リルートは、車の場合ルート線より 80m 以上離れた場合、開始されますが、ＧＰＳの誤差等により起動される場合もあります。
- 有料道路回避の設定をしていても、出発地から目的地間の直線距離が 300ｋｍ以上の場合、計算メモリー確保のため高速道路等の有料道路を使用する場合があります。
- 長距離のルート計算の時に道路規制情報の時間帯通行制限などや細街路対象外の理由によりルートが引かれない場合があります。
- 本機のルート案内は時間規制表示等の交通ルールが定められている場所においてはその交通ルール表示に従って走行してください。

故障かな？と思ったら

使用時に問題が発生した場合、以下の点を参考に確認して下さい。

症状	確認事項
地図をタッチしても移動しない。	● 地図上をタッチした時に、地図データ読み込みや他の処理を行っていると、地図移動に少し時間がかかる場合があります。そのままお待ち下さい。
GPS を受信しない。	● GPS を受信しにくい場所にいるか確認して下さい。 ● 現在地ボタンをタッチして、そのままお待ち下さい。 ● 電源を OFF にして１、２分後に電源を入れて下さい。 ● 長期間使用しなかった時は、受信に数分から数十分かかる事があります。現在地ボタンをタッチして、そのままお待ち下さい。
音声案内をしない。	● ルートから外れている場合、音声案内を行わない事があります。 ● 設定で「音声 OFF」になっていないか確認して下さい。
実際の道路と走行案内が異なる。	● GPS 受信状況により異なる可能性があります。 現在地の場所を正確に確認し、実際の交通ルールに従って走行して下さい。
リルートが始まらない。	● ルート線より 80m 以内の可能性があります。 リルートボタンをタッチして手動リルートして下さい。
大回りルートを検索する。	● ルート検索では使用しない場所、位置、細街路があるため、大回り検索になる事があります。

道
ROUTE